

(国際問題に関する調査会)

国際問題に関する調査報告（中間報告）要旨

本調査会は、国際問題に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため、令和七年十月二十一日に設置され、三年間の調査テーマを「世界の平和と安定に向けた日本の役割」と決定した。

一年目の調査では、「現下の国際情勢と世界の安定に向けた日本外交」に関し、「総論（自国第一主義と国際協調）」、「中東・アフリカ情勢と日本外交の在り方」、「東アジアの安定に向けた課題」及び「欧州が直面する課題と日本外交の在り方」について参考人から意見を聴取し、質疑を行ったほか、「現下の国際情勢と世界の安定に向けた日本外交」について委員間の意見交換を行った後、これらを調査報告（中間報告）として取りまとめ、令和八年七月一日、議長に提出した。

同報告書では、調査会における参考人の意見、主要論議及び委員間の意見交換について、それぞれの概要を取りまとめるとともに、主要論点の整理を行っている。